

令和2年度の各団体の取組一覧

資料3-1

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の取組内容
上越商工会議所	A-2-1	身の丈にあった使いやすいAI・IoT等の活用支援	—	上越商工会議所の青年部では「ゼロから1日で仕上げる！わかる！Word Pressブログスタート講座」を11/25に実施した。 これはWEBに強くなりたけれど何から始めれば分からない事業所を対象にした1日がかりのIT発信講習会で、結果、事業者14名が参加した。
上越市商工会連絡協議会	A-1-1 A-1-3	経営発達支援事業	地域資源を活用した特産品開発・観光振興では、地域住民からも積極的に参画していただき、自分たちの地域資源であるとの認識を深めてもらい商品等のファンとなってもらい。開発段階から販売面に踏み込み継続的事業経営スタイルを確立する。近隣と連携することで、具体的な販売実績に結びつけていく。 イベント等により地域コミュニティの再構築と近隣との連携による販売促進支援により商工会員の事業機会を創出していく。	地域内事業者の持続的発展のため経営計画策定の支援並びに計画策定者のフォローアップを実施してきました。 また、コロナ禍にあり「新型コロナウイルス感染症対策経営相談窓口」を設置し、国・県・市等の各種支援策のPRや持続化給付金等の申請支援を通じ事業継続の個別指導を実施してきました。 コロナ禍のため商談会等への出展を控える動きの中、頸北地区では積極的に新潟伊勢丹との商談会等に参加したり、商品リーフレットを作成したりと事業者の販路開拓支援を実施する動きもありました。
えちご上越農業協同組合	A-1-4	農業後継者雇用制度の創設	・農業後継者の育成を目的に、就農希望者を対象にJAでの業務や研修を通じて営農技術と経営知識を習得してもらう。 ・JA内各部門の勤務通じ、知識の習得と農業分野の情勢把握や関係機関との人脈づくりが期待できる。 ・雇用契約(原則3年間)終了後、農業後継者として就農する。	・農業後継者の育成を目的に、就農希望者を対象にJAでの業務や研修を通じて営農技術と経営知識を習得してもらう制度を創設。2年度の応募者はなかった。
えちご上越農業協同組合	B-2-1	婚活イベントの実施	・独身男女の出会いの場を提供するイベントを企画・実施。 地元野菜を使用したBBQや地産地消の料理実習などを企画する。(食と農に関する情報提供も併せて行う) 独身男女の出会いの場としてマッチングも行う。	新型コロナウイルス感染症予防の観点から実施を見合わせた。

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
えちご上越農業協同組合	B-2-4	子ども(保護者含む)への食農教育・講座の実施	・小学生親子を対象とした親子教室や学校のPTC活動との連携による出前講座の開催。食農に関する理解を深めてもらうための内容を企画し、こどもの健全な成長に寄与する。	小学生親子を対象とした食農体験教室「ちゃぐりん道場」を年4回実施。(コロナ禍において参加人数を制限して実施)地場農産物を活用した料理体験を中心に実施。
えちご上越農業協同組合	A-1-4 C-2-1	消費者参加型農業体験・視察ツアー	・消費者による農業の現地圃場巡回や農作業体験ツアーの実施。	新型コロナウイルス感染症予防の観点から実施を見合わせた。
えちご上越農業協同組合	A-1-4	新規就農希望者向け農業体験	<ul style="list-style-type: none"> ・当地域に就農する意欲ある人を対象に、農業農人等各組織と連携し農業体験機会を提供する。 ・水稲、園芸、畜産等参加希望者に沿った体験内容を用意し、1回の体験を概ね3日～1週間程度とし、年2回程度体験できる人を募集する。 ・新規就農者の受入れを希望する法人等経営体と連携し、就農受入れ先を確保する。 <p><農業体験のメリット></p> <ul style="list-style-type: none"> ・農作業の実体験ができ、作物に対する関心が高まり、やりがいを感じるにより就農に向けたイメージが立てられる。 ・プロの農家から栽培技術や飼育方法など直接指導を受け、農業知識と経営の助言を受けることができる。 ・農業開始時にはJAの総合事業(営農指導、生産資材、農業機械、農業資金)での極め細やかな相談を受けることができる。 	新型コロナウイルス感染症予防の観点から実施を見合わせた。

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
上越公共職業安定所	A-2-2 B-1-1	子育て女性に対する再就職支援の推進	○再就職支援の推進 ・子育て女性等に「マザーズコーナー」を周知し利用の促進を図る。 ・各種子育て支援サービス等に関する情報提供の実施。 ・求職者ニーズを踏まえた担当者制による就職支援の実施。 ・子育て女性等を対象としたセミナーの開催。 ・新潟県、上越市等の関係者による協議会を開催し、総合的な支援の実施。	関係機関による「子育て女性等の就職支援上越地域協議会」を開催し、マザーズコーナー等の周知を行った。また、再就職希望者に対してマザーズ再就職支援セミナーを11月に開催し、就職支援を行った。
上越公共職業安定所	A-2-1 D-1-1	U・Iターン希望者に対する就職支援	1. U・Iターン希望者へ、にいがたUターン情報センターと連携した就職支援を実施 2. U・Iターン希望者に対して、ハローワークの全国ネットワークシステムを活用した就職支援の実施。	U・Iターン希望者に対しては、にいがたUターン情報センターと連携し、就職支援を実施した。また、ハローワークの庁舎内に設置してある「Uターン情報コーナー」を活用し、同センターの周知などを行った。

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
上越公共職業安定所	A-2-1 D-1-1	新規学校卒業予定者に対する就職支援	<p>1. 高等学校卒業予定者に対する就職支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校と連携した個別就職相談の早期実施 ・応募前企業説明会の実施 ・高校学校と連携した就職後の職場定着支援の実施 <p>2. 大学等卒業予定者に対する就職支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学等就職WEB提供サービスの活用 ・郷土就職ゼミナールの開催 	<p>○高等学校卒業予定者に対する就職支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校と連携し、就職希望者と就職支援ナビゲーターによる個別相談を実施 ・上越市との共催により、令和2年7月に管内企業と就職希望者による応募前企業説明会を開催予定であったが、新型コロナウイルスの影響により中止。 <p>代替措置として、企業ガイドブック(144社+3官公庁掲載)を800冊作成。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職内定済の3年生に対し、ビジネスマナーや社会人として心構えを身につけるための社会人準備セミナーを令和3年2月に2回実施。(4校75人参加) <p>○大学等卒業予定者に対する就職支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・求職登録学生等に対し、大学等就職WEB提供サービスの活用を周知。 ・上越商工会議所と連携し、令和3年3月17日に令和4年3月卒および既卒3年以内の者を対象に大卒等合同企業説明会を実施予定。(3月1日現在、78社+7官公庁が申込み)
国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 中 日本農業研究センター 上越研究拠点	A-1-4 A-2-1	新品種・新技術による地域農業の競争力強化	<ul style="list-style-type: none"> ・上越市やJA越後上越等、関係機関との連携のもと、水稲や大麦などの新品種の普及、加工利用促進の活動を実施する。 ・水稲の低コスト生産技術、大豆や飼料米の生産技術等々、水田農業に関わる新技術について、技術指導等の活動を積極的に実施する。 ・農業者、消費者向けの農業イベントとして、「農研機構マッチングフォーラムin北陸」を開催し、北陸地域農業の活性化、競争力強化に繋がる活動を展開する。 	<p>○北陸農業に適した水稲、大麦、大豆品種の開発を継続。</p> <p>○業務用に適した水稲品種、米麺用の水稲品種等について、上越市やJAえちご上越等と連携し、研修会・研究会等を通じて普及拡大を図った。</p> <p>○水稲の低コスト生産技術、大豆や飼料米の生産技術等々、水田農業に関わる新技術について、技術指導・相談等の活動を実施した。</p>

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
国立研究開発法人 農業・食品産業技術 総合研究機構 中 日本農業研究セン ター 上越研究拠点	A-1-4 C-2-1	農業と科学技術に対 する市民理解の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・農業試験研究機関の社会貢献的な活動として、小学生を対象とする「食と農の科学教室」の開催に取り組む。同様に、農業高校生、農業者、農業関係者等を中心とした学習・見学対応にも積極的に取り組む。 ・広く一般市民向けのイベントとして、一般公開を開催し、研究成果の展示、講演会、育成品種の試食、実験・体験等の企画を通じて最新の農業技術に関する情報提供を行う。 	○青少年、農業関係者、消費者等の一般市民に対する、農業技術に関する情報提供活動の一環として、「食と農の科学教室」(小学校5年生対象、767名が参加)を実施した。
新潟県上越地域振 興局	B-2-2	生涯を通じた女性の 健康支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ○女性が抱える様々な健康に関する相談の窓口(電話及び来所) ○普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、市の広報、地元新聞等を通じて正しい知識の普及啓発 ○検討会を開催し、関係機関のネットワークを構築するとともに事業を実施する 	女性が抱える様々な健康に関する相談に対し保健師等、専門職が対応した。 高校生の講演会、事業所における健康講座等を活用して、正しい知識の普及啓発を行った。

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
新潟県上越地域振興局	B-2-2	不妊に悩む方への特定治療支援事業	<p>○助成の対象となる方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定不妊治療を受けた法律上の婚姻をしている夫婦であって、次の(1)～(3)の全てに該当する場合。 (1) 特定不妊治療以外の治療法によっては、妊娠の見込みがないか又は極めて少ないと医師に診断された方 (2) 夫又は妻のいずれか一方又は両方が新潟県内(新潟市を除く)に居住している方 (3) 治療期間の初日における妻の年齢が43歳未満である方 <p>○対象となる治療</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟県知事が指定した医療機関で行う体外受精及び顕微授精(凍結胚移植を含む。)です。 医師の判断に基づき、やむを得ず治療を中止した場合についても、卵胞が発育しない等により卵子採取以前に中止した場合を除き、助成の対象となります。 <p>○申請の方法など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成内容や回数及び申請書類等は、上越地域振興局健康福祉環境部 地域保健課にお問い合わせの上、申請してください。郵送による申請も受け付けています。 	窓口への持参及び郵送での申請に対して申請書類等を受理し、該当基準に併せて内容を確認する等、適正に書類を進達した。
新潟県上越地域振興局	B-2-2	こころと身体の健康相談	<p>こころと身体の健康不安に関わる相談を無料で受けています。</p> <p>○電話相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対応時間: 平日8時30分～17時15分 ・電話番号: 025-524-6132(地域保健課直通) <p>○来所相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対応時間: 平日8時30分～17時15分 ・面接での相談対応は、原則として、事前の予約が必要です。 	相談に対し、専門職(保健師・管理栄養士・精神保健福祉相談員等)が相談に応じた。

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
上越教育大学	C-2-1 C-2-2 D-3-2	公募型地域貢献事業	<p>「組織的な地域交流」「地域貢献」につながる事業や「地域の活性化」「地域振興」につながる事業を「公募型地域貢献事業」(以下、本事業。)として、学内の教員から各種事業を募集・実施することで、本学教員の教育・研究成果を広く地域社会に還元する。また、事業の企画にあたっては、その内容や成果等が本学学生に反映できるものであることのほか、本学学生以外の学外者(学校・教育関係者や地域住民等)が参加できるものであることを求める。</p> <p>なお、本事業は、毎年度、学内の教員から各種事業を募集し、別途定める審査基準により審査・採択する。</p>	<p>上越市における課題の解決や地域の活性化に資する各種事業を学内で募集し、「子育てしやすい環境の整備」「地域の課題解決や魅力の発信」などにつながる事業として下記5事業を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①上越地域難聴児支援事業 ②みんながくらす みんなでくらす を考えるためのワークショップ ③上越子ども支援プロジェクト ④大学・学校・地域連携型の学習支援活動のモデル事業 ⑤地域の伝統文化を生かした共同教育推進事業 <p>なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、当初計画していた下記3事業の実施を中止した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○上越地域の社会科教育実践史の整理・公開による社会科授業改善の推進 ○上越地域のエネルギー環境の推進とそれに関わる地域ネットワークづくり ○山屋敷スポーツクラブの運営支援

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
上越教育大学	C-3-2 D-3-2	外国人留学生の雪国宿泊体験(スキー等を含む)による上越市の国際化推進事業	<p>スキー発祥の地である上越市の地域性を生かし、ほとんどスキーをしたことのない外国人留学生に宿泊を伴うスキー等の体験を通して、冬の上越市の魅力に気付かせる。その魅力を参加した外国人留学生の出身国の人々や友人である他の外国人留学生等に情報発信してもらうことにより、上越市の国際化を推進するとともに、地域の活性化に資する。</p> <p>なお、具体的な情報発信の方法として、次のような取り組みを予定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上越教育大学のホームページにおいて事業内容を掲載することで、海外の交流協定締結大学の学生に上越市の魅力を広く紹介する。 ・留学生から、本事業を通して知ることができた上越市の魅力について、SNS、メール、口コミ等により、広く紹介してもらうよう働きかけを行う。 ・上越市のまち・ひと・しごと創生推進協議会のSNSページを活用させていただき、事業内容を紹介する。 ・本年度新たに作成したホームページの「上越教育大学留学生ネットワーク」に本事業におけるスキー等の情報を掲載する。 <p>昨年度は、本学に在学している留学生から情報を発信してもらっていたが、このホームページは、本学を修了した留学生に対して情報発信をするもので、本国に帰国した留学生に見てもらうことで広く海外に紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本学に在学している留学生については、毎年、修了生と新生により入れ替わりがあり、本年度は新生として20人程度の留学生が入学した。 <p>このことにより、昨年度とは異なる留学生が参加することで、情報発信の幅が広がり上越市の魅力を新たに紹介することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加した留学生にアンケートを行い、本事業の魅力的なところ及び外国人留学生の目線から見た上越市の魅力的なところや意見等を記載してもらい上越市の国際化推進の参考としていただく。 <p>収集したアンケートについては、集計を行い上越市に提出する。</p>	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、今年度の事業は中止とした。

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実行内容
新潟県立看護大学	B-2-2 D-3-2	市民公開講座及び 上教大との連携公開 講座	<p>・市民公開講座 「小児肝移植から学んだこと」をテーマに、著名な学識者を講師に招く。 参加費無料、参加者約270名(令和元年度実績)</p> <p>・看護大・上教大連携公開講座 「長寿の秘訣！健康で豊かに生きる」をテーマに、両大学の教員各2名が講師を務める。 参加費無料、参加者約140名(令和元年度実績)</p>	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止
新潟県立看護大学	B-2-2 D-3-2	いきいきサロン	<p>全6テーマで実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・腰痛症 そんなに心配しなくても大丈夫ですよ ・リラックスできる温泉の入り方・選び方 ・知っておきたい耳、鼻、のどの病気とその対策 ・これならできそう 運動療法 ～糖尿病予防 できることから始めましょう～ ・ストレングスを活かした豊かな暮らしについて ・認知症になっても笑顔で暮らしたい <p>講師は本学教員の他、医療機関院長等が務める。 参加費無料、参加者各100名前後(令和元年度実績)</p>	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
新潟県立看護大学	A-2-2 B-2-2 D-3-2	看護職学習支援公開講座及びバーチャルカレッジ	<p>看護職学習支援公開講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護応援トピックス 2コース ・看護研究支援 9コース ・看護実践現場に活かす 2コース <p>講師は本学教員の他、医療機関認定看護師等が務める。 参加費1,000～3,000円、定員各10名～80名</p> <p>バーチャルカレッジ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットを利用し、本プロジェクトホームページ上へ掲載された動画等の教材を用いて学習することができるプログラム。受講者の学びの場や時間を限定せず、インターネット環境さえあればいつでもどこでも繰り返し学ぶことができ、自分のペースで学習することができる。 ・参加費無料、ただし会員登録が必要 	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止
新潟県立看護大学	B-2-2 D-3-2	出前講座	<p>一般向け全13テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いざというときに役立つ“子どものホームケア” ・認知症のこと知りたい ・薬物依存症 他 <p>看護職・介護職向け全6テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護職・介護職のための緩和ケア講座 他 <p>講師は本学教員、講師料及び謝金等は不要、旅費を負担していただく。 実施件数22件、参加者延べ769名(R2.2.3現在)</p>	上越市社会福祉協議会、妙高市教育委員会ほか全9回実施、延べ参加人数368人(2月末現在)

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
上越信用金庫	A-2-2	上越市創業支援ネットワーク事業	・当金庫が、上越市、上越商工会議所、日本政策金融公庫、地元金融機関5行(第四銀行・北越銀行・八十二銀行・大光銀行・新潟県信用組合)と連携し、「上越市創業支援ネットワーク」(平成25年8月組成)を運営。行政や経済団体、金融機関などの情報、ノウハウを集約し、創業しやすい環境を整備しながら創業を促進することで、雇用の機会の創出を踏まえた地域経済の活性化に結びつける。	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年9月12日～11月14日 創業塾の共催(毎週土曜・全10回) 講師派遣、創業計画の策定アドバイス 令和2年11月18日 上越市創業支援ネットワーク会議 参加者:14名 【内容】 新型コロナウイルス感染症拡大を考慮したネットワーク事業の活動方針を協議。
上越信用金庫	A-1-1	上越地域連携プラットフォーム事業	・当金庫が代表機関となり、上越商工会議所、新井商工会議所、糸魚川商工会議所、新井信用金庫、糸魚川信用組合の5機関と連携し、登録支援機関「上越地域連携プラットフォーム」(平成25年9月組成)を運営。専門家派遣、合同セミナーの開催、ビジネスマッチングの取組み、連携連絡会議の開催、合同研修会の開催等により、地域の支援機関が連携し、地域の中小企業・小規模事業者へのビジネス創造や経営改善・革新等のサポートを行うことで、地域経済の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 上越地域連携プラットフォーム連携連絡会議、研修会、セミナーは新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮し、今年度は中止。 今年度予定していた経済産業省、上越市との連携による新現役交流会の開催について、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮し、中止。

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
上越信用金庫	A-1-1 A-2-2	M&A業務に係る関連企業との連携事業	・当金庫と地元の税理事務所2社の3者が、M&A等の案件の成約に向け、連携機関相互に協力をすることを目的とした業務提携に関する協定を結び、事業承継、M&Aに向けた支援について継続的にサポートを行うことで、地域経済の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年6月19日 ・令和2年7月17日 三者(当金庫、ケイワ総合マネジメント(株)、(株)経営ブレインサポートセンター)による業務連携会議・勉強会 ※一新綜合法律事務所、朝妻太郎弁護士を講師として招聘 ・令和2年8月21日 三者による業務連携会議・勉強会開催 ※新潟県事業承継ネットワーク平野康晴ブロックコーディネーターを講師として招聘 ・令和2年9月16日 ・令和2年10月15日 三者による業務連携会議・勉強会開催 ※(株)日本M&Aセンターより講師招聘 ・令和2年11月18日 三者による業務連携会議・勉強会開催
上越信用金庫	B-2-2 D-1-1	各種ローン等の円滑な提供	<ul style="list-style-type: none"> ・経済負担を考慮した金利優遇。 ・地域に就職する若年層、地元出身の新社会人、Uターン、Iターンへの新社会人や移住者(移住希望者)への支援。 ・あらゆる場面での円滑な資金提供を支援し、結婚、出産、子育てしやすい環境の整備を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通年を通じた取組み あらゆる場面での各種ローン(カードローン、マイカーローン、教育ローン、プライダルローン、住宅ローン)等の円滑な提供。 ・令和2年7月1日 上越しんきん奨学ローン「ふるさと・未来応援団」の取扱い開始。 ※母子家庭等、ひとり親の家庭の増加等による教育費負担の支援。お申込人のご子弟等が大学を卒業時、地元就職される場合やひとり親家庭である場合、在学期間中に当金庫にて利用いただいた教育資金をお借換え後、無利息とする商品。 ・令和2年7月1日～令和2年9月30日(期間限定商品) 新型コロナウイルス感染症の影響による「生活資金支援ローン」の取扱い開始。 ・令和3年2月15日 WEB完結型ローンの取扱い商品追加。「カードローン」「個人ローン」「マイカーローン」「教育ローン」。

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
上越信用金庫	B-2-4 C-2-1 C-2-2	ふるさと絆プロジェクト事業	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域行事への積極的な参加。 ・小学生図画・版画展覧会の開催。 ・幼年野球への支援。 ・小・中・高校生の会社見学等の受入による金融リテラシー教育に係る活動。 ・上越市「中山間地域支え隊事業」への企業登録及びボランティア派遣による支援活動。 ・地域経済の景気動向調査活動。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年4月9日 第1回ふるさと絆プロジェクト作業部会開催 ・令和2年6月9日 第2回ふるさと絆プロジェクト作業部会開催 ・課題解決型金融への取組み *「イブニング相談会」(毎月第1・第2・第3・第4火曜日開催)の実施。 *「休日相談会」の実施(毎週日曜日) ・地域貢献事業 令和2年6月:第1回景気動向調査実施・公表 令和2年9月:第2回景気動向調査実施・公表 令和2年12月:第3回景気動向調査実施・公表 令和3年3月:第4回景気動向調査実施・公表(予定) ・金融リテラシー教育事業 令和2年8月:上越・妙高・糸魚川の小学校5年生対象に「上越お仕事図鑑」作成、配付 ※小学生図画・版画展、各種地域行事への参加は、新型コロナウイルス感染症感染拡大を考慮し、中止。

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
連合新潟上越地域協議会	A-2-2 B-1-1	働くことを軸とする安心社会の実現	<p>具体的には、働く人の視点に立った5つの「安心の橋」を架ける運動に取り組むことで、活力にあふれ、自己実現に挑戦できる参加型社会を推進しています。あわせて、「働くことを軸とする安心社会」を支える基盤構築のために、地方分権を進め、公平な負担にもとづく持続可能な社会の構築をめざしています。</p> <p>①働くかたちを自由にする橋(ライフステージに応じた、柔軟でディーセントな働き方を整備する。)</p> <p>②失業と雇用をつなぐ橋(職業紹介、職業訓練、所得保障の一体的支援で、スムーズな復職をサポートする。)</p> <p>③家族と雇用をつなぐ橋(子育てや介護を社会全体で支え、男女平等参画社会を構築する。)</p> <p>④教育と雇用をつなぐ橋(「貧困の連鎖」を断ち切り、学ぶ場から働く場へ円滑に移行できる制度を確立する。)</p> <p>⑤退職と雇用をつなぐ橋(高齢者の知識や経験を社会に活かし、老後の安心を保障する制度を構築する。)</p>	<p>加盟組合員から日常生活をより良くするための要請を集約し行政へ提起する 全13項目 妙高市へ3月9日 上越市へ3月10日</p> <p>連合が推薦する新潟県議会議員ならびに上越市議会議員との議員活動報告会を実施 よりよい生活を目指した社会づくりについて意見交換</p>
連合新潟上越地域協議会	A-2-2	労働何でも相談ダイヤル	<p>「なんでも労働相談ダイヤル」(フリーダイヤル 0120-154-052)は、全ての労働者の悩みや様々な労働の問題(解雇・労働条件切り下げ・賃金不払い・有給休暇・ハラスメント等)の相談にのって、企業の一方的な都合で労働者の権利・利益が損なわれることを防ぐ。</p>	<p>相談実績(2020年4月～2021年2月末現在)</p> <p>心の悩み相談 22件 労働相談 3件</p>

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実行内容
上越市町内会長連絡協議会	C-2-2	町内会長まちづくりの集い	<p>○地域コミュニティの核である町内会を代表する町内会長に対して、地域づくりに関する情報を提供し、市とともに地域づくりを進める意識の醸成を図ることを目的に、平成23年度から市と上越市町内会長連絡協議会の共催事業として実施している。</p> <p>・令和元年度は7月10日に開催し、参加者は625人(町内会長474人、町内会役員など151人)であった。</p> <p>○実施内容(基本フレーム)は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上越市町内会長連絡協議会長 あいさつ ・上越市長 あいさつ ・町内会活動事例紹介(3団体) ・講演(専門家講師) 	・令和2年7月1日に開催する計画としていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした。
上越市小中学校PTA連絡協議会	B-1-1 B-2-3 B-2-4	研究大会事業	上越市小中学校PTA連絡協議会 研究大会 内容等は未定	今年度より研究大会・ブロック別交流会は廃止 代わりに研修会・市P連全体の交流事業を計画する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で交流会は計画できず、研修会としてワークショップを計画しましたが、中止となりました。
上越市小中学校PTA連絡協議会	B-2-3 B-2-4	交流会事業	上越市小中学校PTA連絡協議会 交流会 内容は未定	今後ブロック交流会は廃止

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
金谷北地区農村元気会	C-1-2	古道を生かした農村集落の活性化	<p>◎竹内建設から協力してもらい、正善寺ダムから尾根筋まで歩行者用通路を付け尾根筋の道と直結させる。 ○年3回のイベントを実施する。</p> <p>○イノシシの肉を食う会を会費2500円で実施する。(町内、近隣町内)</p> <p>○スタンプラリーを公表し、実施する。</p> <p>○HPを作る(春日山の周りの古道の紹介、古道散策会のDVDや祭りのDVDの公表)を発信する。</p> <p>○facebookでの発信 ・年3回のイベントの発信 ・イノシシの肉を食う会の発信 ・スタンプラリーの公表路発信 ・ボランティア募集の発信 ・イベント募集の発信 ・首都圏の客の募集(散策会やイノシシの肉を食う会)</p>	<p>◎竹内建設から協力してもらい、正善寺ダムから尾根筋まで歩行者用通路を付け尾根筋の道と直結させた。 ○年3回のイベントを実施。 4月11日 桑取り道と九十九曲がり道を活用したコース。春日山城本丸と城ヶ峰を往復する。 7月4日 砦めぐりコースで実施。 11月14日 (上正善寺開発センター～九十九曲がり道～城ヶ峰～正善寺ダム～上正善寺開発センター)で実施。 3日間で140名程度が集まった。 ○スタンプラリーを公表し、実施。</p> <p>○HPを作成(春日山の周りの古道の紹介、古道散策会のDVDや祭りのDVDの公表)し発信した。</p> <p>○facebookでの発信 ・年3回のイベントの発信 ・イノシシの肉を食う会の発信 ※イノシシの肉を食う会はコロナのため、実施せず ・スタンプラリーの公表と発信 ・ボランティア募集の発信(ボランティア1名のほか、桑取りの人10名も参加してくれた。) ・イベント募集の発信 ・首都圏の客の募集(散策会やイノシシの肉を食う会)はコロナのため実施せず</p>

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
上越市中山間地域元気な農業づくり推進協議会	A-1-4 C-1-2	上越市中山間地域元気な農業づくり推進事業	中山間地域等直接支払交付金や市補助事業を活用し、農地保全と担い手育成を推進することにより、中山間地域農業の振興を図る。 また、地域マネジメント組織の代表者と定期的に各種制度の情報提供や意見交換を実施する。 ○中山間地域振興作物生産拡大事業、農産物等庭先集荷サービス事業、ふるさと玉手箱事業による支援(市補助事業) ○推進協議会、研修会等の開催	○中山間地域元気な農業づくり推進員を配置し、地域マネジメント組織の活動強化を図るとともに、中山間地域農業を持続的に担う体制づくりを支援した。 ○各マネジメント組織が市補助事業(農産物等庭先集荷サービス事業、ふるさと玉手箱事業)を効果的に活用することで、地域の特色や独自性を活かした中山間地域の活性化と農業生産活動の維持、農地の保全につなげることができた。 ○「中山間地域振興作物生産拡大事業」については、元気な農業づくり推進員が各マネジメント組織や代表的な法人に出向き、制度の周知を行った結果、維持管理農用地で耕作が再開されるなど、荒廃農地の発生防止に一定程度寄与することができた。
上越発酵食品研究会	A-1-1 A-1-4 C-3-2	発酵食品の開発促進と「発酵のまち上越」のPR	・ブランドイメージの発信…継続した「発酵のまち上越」の魅力の発信 ・売れる商品開発…商品の磨き上げや新商品開発の促進、農商工・産学連携マッチング ・販売促進…PR機会の提供、飲食店等出口とのマッチング ・利用シーン拡大…飲食店における地域発酵食品を活用したメニュー化の促進 ・次世代継承…次の世代への継承	・SNSを通じて発酵のまち上越をPRした。 ・謙信キッズプロジェクト「食」の講座において、小学生向けに味噌の味比べやみそまるづくり体験など発酵食品に関するワークショップを行った。 ・新潟県と連携し、「雪国の発酵食文化発信事業交流イベント『新潟、発酵中。』」にて上越の発酵食品のPRを行った。 ・県内中学校の修学旅行にて、発酵のまち上越の説明や発酵食品製造現場の見学を行った。
NPO法人 食の工房ネットワーク	A-1-4 C-1-3 C-4-1	保坂邸邸交流事業	※保坂邸に自生しているふき、ふきのとうなどを試験的に使い加工品を作り、イベントの時に販売をする ※イベントを行う時の食に関わる事を企画を行う	保坂邸の四季を楽しむ会の開催の実行委員としてお手伝いをさせて頂きました。11月開催の昔ながらの祝言では郷土料理と甘酒の提供(県の「消費喚起・需要拡大プロジェクト助成金」)保坂邸について知ることが出来ました。加工品の販売については今後保坂邸のイベントに関わりを持ちながら進めて行きたい。

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
雪だるま財団	A-1-1	自然エネルギー推進事業	<p>○雪室活用事業</p> <p>(1)雪室貯蔵の技術、効果などについて情報提供する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雪室の見学、説明等の対応 ・事業者に対し貯蔵アドバイス等を行う <p>(2)地域ブランド化の支援</p> <p>(3)雪室設計、利雪技術支援など</p> <p>○雪国の情報発信</p> <p>(1)雪穴や雪室という文化を後世へ残していくため、上越地域の雪国文化の情報収集等を行う</p> <p>(2)雪を活用したイベント等の事業提案、協力、情報発信等</p>	<p>自然エネルギーの普及、推進のため、以下の活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雪室食品の貯蔵試験 ・雪エネルギー導入等のアドバイス、技術指導 ・和田の雪室の利活用推進と運営支援 ・雪室推進プロジェクトの運営支援(事務局) ・小、中学生を対象とした講話
雪だるま財団	C-1-2 C-4-1 D-1-1	ふるさと交流事業	<p>体験型観光交流の受入及び促進</p> <p>(1)大人・企業・インバウンドなど様々な顧客ニーズに応えられるよう、地域・人・施設等の連携を図り、新しい体験プログラムの検討、既存のプログラムのレベルアップ、受入れの課題解決などを図る。</p> <p>例)個人旅行、インバウンド等、体験・交流を含めた観光事業として、ターゲットに応じた商品を開発し販売する。</p> <p>(2)受入地域の拡大、インストラクターの人材育成</p> <p>例)体験活動に関する指導者等の人材育成のための研修・セミナーの実施</p> <p>(3)営業・情報発信を行ない、農泊の推進も継続していく。</p>	<p>越後田舎体験推進協議会の事務局を受託し、コーディネータ役として、「越後田舎体験」事業の運営支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度は新型コロナ感染拡大の影響で、キャンセル対応や日程変更等の対応が多かった。 ・近隣県や県内への営業活動を行った。 ・リモートによる商談会や情報提供を行った。

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実行内容
株式会社大光銀行	A-1-1 A-2-2	各種金融支援、非金融サービス、情報提供等の多面的な商品・サービスを提供	「第2期上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実現に向けて、各種金融支援、非金融サービス、情報提供等の多面的な商品・サービスを提供する。 <実施方法> ・創業者や地域企業への金融支援、非金融サービス、情報提供等 ・クラウドファンディングを活用した地域製品のPR ・「空き家対策ローン」(空き家リフォームローン、空き家解体ローン)の活用 ・「リバースモーゲージローン」の活用 ・「医療・介護・福祉」分野、「農業・六次産業化」分野、「環境・エネルギー」分野、「創業・第二創業」分野、「事業継承・M&A」分野への支援 ・ビジネスマッチング、商談会等の販路開拓の機会提供 ・各種セミナーの開催による情報提供 ・外部専門機関の紹介等 ・企業の人材不足解消への支援(人材確保支援、IT・RPA等を活用した生産性向上支援、業務効率化支援等)	○新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるお客様支援を優先 ①「補助金・助成金」支援 ・「補助金・助成金」情報の発信等 ・外部専門機関やコンサル会社との連携強化 ②お取引先に対する営業支援 ～外出の自粛により満足な営業活動が出来ないお取引先に対する営業支援～ ・WEB上でのビジネスマッチング機能を備えている「Taiko Big Advance」の提案、活用を積極的に推進 ③WEBセミナーの開催 ・R2.7.21 アフターコロナを乗り越えるために(アフターコロナを見据えた支援策、財務対策、労務トラブルの回避のポイント) ・R2.10.20 総務・経理部門大改革！バックオフィス業務改善で利益を生む方法 R2.12.2、R3.2.16 たいこう「Web経営塾」 目的:取引先企業の次世代を担う人材の育成・支援 R3.1.14 成長戦略・事業承継オンラインセミナー
株式会社第四北越銀行	A-1-1 A-2-1	中小企業大学校サテライトゼミの強化	上越市・上越商工会議所・中小企業大学校三条校が連携(場合によっては当行、上越信金様等地域金融機関との連携)により、サテライトゼミの強化(今年度は2日間開催予定とのこと)、参加者の募集強化により、上越市の事業者の方に参加していただき、人材育成及び会社の生きた情報として企業の成長に繋げてもらう。	中小企業大学校三条校がサテライトゼミを2回開催済
株式会社富山第一銀行	A-1-1 A-2-2	仕事づくり事業、就労支援事業	・事業計画の策定支援 ・各種専門家派遣による支援 ・積極的な補助金制度の活用 ・当行ネットワークを活用したビジネスマッチング推進	○事業計画の策定支援(事業性評価に基づく貸し出し条件取り組み) ○各種専門家派遣による支援 ○積極的な補助金制度紹介、申請支援 ○当行ネットワークを活用したビジネスマッチング推進

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
新潟県信用組合	A-1-1 A-2-2	地域産業支援のためのネットワーク強化	<p>○しごとづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上越市創業支援ネットワークへの参画 ・「けんしん創業アカデミー」の開催 ・「創業・新事業ローン」による金融支援 ・「地域活性化資金」による金融支援 ・事業継承、M&Aマッチングサービス <p>○子育て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種ローンの子育て支援金利割引制度(ジョイカードによる金利割引含む) <p>○まちの活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「けんしん空店舗活用支援資金」による街の活性化 ・飲食業、旅館業等観光に係る業種専用融資「地域のチカラ」による金融支援 <p>○UIターン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅ローンの定住支援割引制度 	<p>・平成28年6月より「けんしんビジネスマッチングサービス」で社内情報掲示板活用による販路拡大等の事業の成長・発展を支援しております。</p> <p>・具体的には「地域の食」「観光」「ものづくり産業」などのPRを通じて中小企業の販路拡大による産業振興、地域経済の活性化を図るため商談会開催によるビジネスマッチングの場を提供しております。</p>
日本政策金融公庫 高田支店	C-2-2	ソーシャルビジネスへの支援	<ul style="list-style-type: none"> ・上越市、くびき野NPOサポートセンター、上越信用金庫と公庫の4者で「上越市ソーシャルビジネス支援ネットワーク」を組織し、地域や社会が抱える課題の解決に取り組むソーシャルビジネスの担い手の皆様の支援しています。 ・金融面でも、「ソーシャルビジネス支援資金」等の取扱いを行っており、平成30年度のソーシャルビジネス関連融資実績は、全国で11,328件、834億円(うちNPO法人への融資実績は、1,381件、87億円)となりました。 	○ソーシャルビジネス支援資金等の融資を実施
日本政策金融公庫 高田支店	A-2-2 D-3-1	高校生ビジネスプラン・グランプリ(創業・新事業への支援)	日本公庫では、次世代を担う若者の創業マインドの向上を図るため、平成25年度から全国の高校生を対象としたビジネスプランコンテストを開催しています。平成30年度の第6回グランプリには全国で396校が参加し、4,359件のエントリーがありました。希望のあった高校では、ビジネスプランや資金計画の作り方などについて出張授業を行っており、上越市内でも複数の高校で出張事業を行った実績があります。	○新型コロナウイルスの影響を受けて高校生ビジネスプラングランプリは中止

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
日本政策金融公庫 高田支店	A-1-1	事業継続支援プロジェクト(事業継承等への支援)	事業の安定と発展、事業継承等を支援し、廃業の抑制を図るためのお手伝いをさせていただきます。事業所の維持・発展は、地域の雇用増大にもつながり、市内への人の流れにもつながります。具体的には、全国152支店網を活かしたビジネスマッチングシステムの活用や公庫主催の国内最大規模の国産農作物展示商談会(アグリフードEXPO)を通じての、上越市内の企業家や農業者等の販路の開拓支援を行います。また、廃業の抑止に資する事業継承・集約・活性化支援資金を通じての金融支援を進めていきます。令和2年4月からは、事業継承マッチング支援を全国展開し、事業引継支援センター等の外部機関とも連携し、地域を超えて事業継承を支援していきます。	<ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナウイルスの影響を受けてアグリフードEXPO東京、アグリフードEXPO大阪は中止 ○事業継承マッチング支援を実施 ○事業継承・集約・活性化支援資金等の融資を実施
日本政策金融公庫 高田支店	A-2-2	事業創生プロジェクト(創業・新事業への支援)	日本公庫では、「新規開業資金」などのご融資を通じて、あらたに事業を始める方や事業開始後間もない方のお手伝いをさせていただきます。地元での開業企業数を増加させ、地域の雇用を創出していきます。具体的には、上越市創業ネットワークのメンバーとして、創業セミナーの開催や公庫創業サポートデスク等を通じて、様々な情報提供や提案と創業を志す方のバックアップを行っていきます。	<ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナウイルスの影響を受けて上越市創業支援ネットワークによる創業セミナーは中止 ○上越商工会議所との連携・創業塾への協力(講師派遣) ○新企業育成貸付等の融資を実施
日本政策金融公庫 高田支店	B-2-2	子育て支援プロジェクト(地域のお子さまの就学支援事業)	日本公庫の「国の教育ローン」は、「家庭の経済的負担の軽減」及び「教育機会の均等」を目的として、昭和54年に創設されました。平成30年度の利用件数は全国で約12万件です。日本公庫では、昨今の厳しい経済状況において多くの大学、専修学校、高校などの進学・在学されるお子さまをお持ちのご家庭の方を対象に融資による就学面の支援を行っていきます。	<ul style="list-style-type: none"> ○教育資金貸付(国の教育ローン)を上越市内の高校に周知 ○教育資金貸付(国の教育ローン)の案内を「広報上越」に掲載 ○教育資金貸付(国の教育ローン)のポスターを鉄道駅構内に掲示 ○教育資金貸付(国の教育ローン)の融資を実施

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実行内容
東京海上日動火災 保険株式会社	A-1-1	東京海上グループソ リューションによる地 方創生実現サポート	各種セミナーの実施を予定	・「中小企業強靱化法対応セミナー」の開催(商工会議所と 連携) ・事業継続計画(BCP)の策定支援
MogMogカンパニー の設立準備会	A-1-1 A-1-4 A-2-1 A-2-2 C-3-2 D-1-1	MOG-MOGプロジェ クト事業	・第1期で継続発展させた農業・食を軸とする仕 事の生み出し ・市内に点在する3セクの施設との連動 ・周辺事業者との連携	(R2年度10、11、2月実施) “まち歩きで上越の魅力を体験・発見しよう!” 自然な出会いを求める若者を集め、まち歩きをしながらふる 里上越の魅力を再発見し、この街で生きてゆく決意を固めて もらう。同時に、一緒に活動する仲間と親密になる様工夫 し、婚活につなげる。
MogMogカンパニー の設立準備会	A-2-1 A-2-2 C-3-2 C-4-1	観光アプリコンテツ 事業	・開発をしたアプリを使用した、玄関口上越妙高 駅からの観光ルート、観光ナビの政策とその運 用。 ・上記を進める中での若い人材や定年後の才能 ある高齢者の採用。 ・上越市内数か所の取材と現行まとめと外国 語・日本語のガイド制作。 ・その後県外・外への普及活動。 ・多言語展開もできる世界アプリを目指す。	・城下町高田の魅力を発信するアプリ ・上越の魅力を発信するアプリ 上記を展開。女性達の仕事を生みながら、地域の観光事業 としてアプリを正式にリリースするところまで実施。
上越商工会議所政 策委員会(謙信公)	C-4-1	謙信公聖地構想に 基づく春日山城の振 興／上越・上田・甲 府・三国同盟推進事 業	三国同盟、必勝祈願の旅を通じた相互送客や 情報発信を強化する。 ①県外市外の観光イベント・商談会への出展 全国山城サミットin上田・坂城大会、観光マッ チング商談会への出展等 ②必勝祈願の旅の催行、並びにろくもん・雪月 花相互乗入れ事業の実施 ③電子媒体を活用した三国スタンプラリー等の 実施 個人旅行をターゲットに上越・上田・甲府を周遊 させる仕組みづくり ④観光事業者の観光マインド醸成事業 観光事業者を連れて全国商工会議所観光振興 大会への参加等	2/2-5に東京インターナショナルギフト・ショーへ参加予定も 緊急事態宣言発出により直前で参加を断念。「ワイン」をきつ かけとした交流人口・関係人口の拡大に繋げる予定だった。

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
上越観光コンベンション協会	C-4-1 C-4-2	魅力ある観光地づくり事業	<ul style="list-style-type: none"> ○観光施設の管理運営事業 ・観光案内所運営事業(上越妙高駅、高田駅、直江津駅) ・観光施設(上越観光物産センター、高田城三重櫓、海水浴場) ○観光イベント支援事業 ・高田城百万人観桜会、春日山城跡での観光客への情報提供、越後上越上杉おもてなし武将隊、観光宣伝活動、ホームページ等による観光宣伝、観光パンフレット等の作成、食を通じたPR、物産販売の出店機会の情報提供 ○来場者満足度向上事業 ・観光ボランティアガイド及び有償ガイドの育成と派遣 ○誘客促進事業 ・観光振興促進助成事業、観光ツアー商品の提案の開発、広域観光ネットワークの推進、インバウンド事業の推進、募集型企画旅行の造成促進、上越市出身者交流促進事業 ○上越市内のコンベンションの推進 ・コンベンション誘致活動、コンベンション開催支援事業 ○観光物産展推進事業 ・上越市の観光と物産展開催 ○実行委員会事務局 ・上越まつり、上越蓮まつり、レルヒ祭 ○その他 ・フィルムコミッション事業、着ぐるみ貸出 	<ul style="list-style-type: none"> ○観光施設施設の管理運営事業 上越妙高駅、高田駅、直江津駅の観光案内所を運営、また、観光物産センター、高田城三重櫓、海水浴場の各施設を運営し、コロナ禍の中、来客の減少はあったが、交流に寄与できた。 ○観光イベント支援 コロナ禍で縮小ながらも開催した高田城址公園観桜会会期中に、緊急事態宣言が発出される状況であったが、12万8千人の入込であった。その他のイベントもコロナ禍での開催となり、大きく影響を受けた。上越市内(本町等)をめぐる小さな旅(マイクロツーリズム)を企画し、好評を得た。 ○来場者満足度向上 観光ボランティア養成講座を開催し、17名が登録した。 ○上越市内のコンベンションの推進 感染症の影響で、2団体40万円の補助金交付であった。 ○観光物産展推進 上越市の観光と物産展は、姉妹都市及び静岡会場を開催し、上越市の特産品を県内外のお客様に知っていただくことができた。 ○実行委員会事務局業務 高田城址公園観蓮会、レルヒ祭の開催を通じて、上越市の文化、歴史をPRすることができた。
上越観光案内協会	C-4-1	上越市と加賀市との交流推進(加州大聖寺藩参勤交代うお〜く)	先の当イベントに於いて「まちおこし」という意識を持った「チーム・エプロン」と称す女性グループが発足した。彼女らの活躍には目覚ましいものがあり、今後もその活躍の場を機をみて設けていきたい。	令和2年4月4日(土) 大聖寺藩(加賀市)から大型バス1台 高校生20名、市内の高校選抜の吹奏楽部の学生が観桜会に来越。歴史博物館前で演奏。両市の交流会をFM-Jで放送する企画がコロナ禍の中で延期。加賀市の物産販売も計画されチーム「エプロン」の婦人部隊が販売員として協力することになっていた。

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
上越観光案内協会	C-3-2 C-4-1	「明治天皇 北陸巡幸ゆかりの地を巡る旅」実施事業	当協会の企画により「まちおこし」の先進地とされる村上市を視察してから5年目になる。歴史や史跡とその物語性という視点から村上市と上越市を比較すれば、内包される可能性は村上市より上越市が勝つと考える。問題は上越地域の住民にその認識がないことである。テーマや的をある程度まとめて絞り、わかりやすく、住民の興味を引けるツアーを企画していきたい。	令和2年3月28日(土) 「明治天皇北陸巡行ゆかりの地めぐりの旅」参加者80名大型バス2台のツアーが実施される運びとなったが、直前にてコロナ禍のため延期となった。予定していた企画もコロナ禍のため出来なかった。
頸城区観光協会	C-3-2 C-4-1	他団体との連携	上越市内の観光協会とのミーティングや意見交換を実施する。	里やま学校様・「大池できのこを探そう」共催
上越ワーキングネットワーク	A-1-4 A-2-1 A-2-2	農福連携	①障害者就労支援事業が独自に農業を行う。 ②地域の農業者の手助けとなるよう障害者就労支援施設が一部の農作業を委託実施する。 ③①、②を通じて障害者が地域の農業法人等で働けるようにしたい。	【令和2年度(令和3年1月末時点)】 20農業者 作業件数 54件(新規:8 継続:35 内容新規:11) 請負金額 約290万円 【令和元年度実績(令和2年1月末時点)】 15農業者 作業件数 46件(新規:4、継続:33、内容新規:9) 請負金額 約285万円・前年度に比べ請負金額が上がった。 ・新型コロナウイルス感染拡大状況や大雪の影響から、農作業に参加できない施設や作業自体が中止となることもあった。 ・作業に対するクレームは昨年同様になかった。 ・農業者向けの農福連携セミナーは新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止となったが、それまでの準備やその後の対応等は計画的に行えた。
NPO法人上越地域活性化機構	A-1-1 A-2-1	上越地域の働き方を考える会	—	・働き方改革に関するセミナー開催 令和2年10月16日(水)13時半～16時 ・上記セミナーを収録しインターネット上で動画配信 ・ホームページに当機構会員のテレワーク事例を掲載

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
協同組合くびき野地理空間情報センター	A-1-1 A-2-1 C-3-2	地域情報センター構築、データ加工システム化	関係団体であるORAJA(上越地域活性化機構)や、にいがたGIS協議会と協議を重ね、『地域情報センター』の構築、オープンデータ加工のシステム化の素案作りをすすめ、最終的には誰でも利用できるような形で提供できるようにしたい。	<p>○上越市で公開された公共データの一部のオープンデータについて、利活用に関しての環境整備。</p> <p>○上越市の行政および地域イベント等の総合情報サイトをwebGISを活用し、地図情報も合わせて構築していきたい。そのための素案作り。</p> <p>上記2点を実施していくために検討会等を考えていたが、コロナ禍の影響もあり、なかなかすすんでいない状況。</p>
雪室推進プロジェクト	A-1-1	雪室、雪室食品推進事業	<p>○雪室グルメフェア開催 地域での浸透を図るため、地元飲食店等と連携し「雪室グルメフェア」を開催する。飲食や物販を通じ、雪室メニューや雪室商品を知っていただく機会とする。また、このイベントをPRし上越への誘客に結び付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年2回開催(8月、2月) ・市内の飲食店、洋菓子店、ベーカリーなどが参画し雪室食材を使った特製メニューを提供・販売する。 ・当プロジェクトの活動や雪室商品など、地域内外に情報発信する <p>○雪室新商品の開発 雪室商品と上越ならではの食(発酵食品、上越野菜、メイドイン上越など)や飲食店等とのコラボにより新商品や新メニューへの展開を図る。</p>	<p>地域での浸透を図るため、地元事業者と連携し、雪室食材の活用や物販を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・えちごトキめき鉄道 イベント列車協力(雪室食材を使ったお弁当、雪の香プリン) ・物販協力(かまぶたガーデンテラス、灯の回廊) ・コロナの影響で雪室グルメフェアは開催できなかった。雪室推進プロジェクトの活動PRのための取材対応、情報提供を行った。

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
平安セレモニー株式会社	B-2-1	ファーレン婚活事業	<p>お見合いパーティー 月3回×12か月=36回開催 企業対企業パーティー 40人程度規模 1回 企業へのチラシ配布による独身者への入会アプローチの実施 個別のお見合い実施</p> <p>日本ブライダル連盟と全国結婚相談事業者連盟に加盟してネットワーク婚活を行う(インターネット)。</p>	<p>2020年7月1日より日本ブライダル連盟が運営する[net婚活(オンライン婚活)]をスタート</p> <p>よくある出会い系サイトではなく、ファーレン新潟のカウンセラーのサポートを受けながら全国5万人以上の中から相手を探せるものです。</p> <p>コロナ禍による行動自粛を受け、家でnetを介して相手を探し、お見合いまでできる有料サポート事業です。</p>

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
上越商工会議所政策委員会 (女性会)	B-2-1	めぐりあい事業(婚活事業)	<p>①婚活講演会(本年度の新規事業)*実施済み ⇒会員企業の経営者等を対象とした、婚活の啓発活動として県内の婚活事情に詳しい方を講師にお招きしてご講演いただいた。 ○日時 令和元年11月14日(木)14:00~15:30 ○会場 アートホテル上越 ○演題 「今ドキ?! 県内婚活事情」 ○参加者数 20名</p> <p>②婚活イベント(継続事業)*実施済み ⇒会員企業の独身中従業員を対象とした「交流パーティー」で、婚活を意識して結婚式場を会場に実施し、様々なゲームを行いながら、交流を楽しんでいただいた。 ○日時 令和2年1月17日(金)18:30~20:30 ○会場 シェ・トヤ ○名称 「2020kirakira NEW YEAR PARTY」 ○参加者数 71名(男性41・30)*事業所数41件</p> <p>※当会としては、より多くの会員企業が「婚活」に興味をもち、自社の従業員が婚活イベント等へ参加しやすい環境を整えてもらうことが第一の目標である。 そして、多くの従業員にイベントに参加してもらい、仕事・プライベート両面で、新たな仲間を作ってもらえることが肝要であり、そこから「結婚」へ繋がっていければなお良しと考えているにより、カップリング等は未実施</p>	会員事業所従業員向けの交流イベントを予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、大人数が集まったイベント開催が困難となったことから、実質活動は中止

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
上越助産師会	B-2-2	母子保健事業	<p>①上越市四季の縁日…秋色縁日にブース参加 ・助産師会の活動紹介(PR) ・(NEW!)産後ケア事業として、生後0~4ヶ月児の子育て中のパパママの相談窓口を開設する。 ・デコルテマッサージを通してリフレッシュを図り、育児に前向きに取り組めるような支援を行う。</p> <p>②妙高市出会い～子育て応援フェア参加 ③上越市母子保健事業(委託事業) ④妙高市母子保健事業(委託事業) ⑤性の健康講座(委託事業) ⑥その他 個人開業で沐浴、乳房ケア、各種研修会・各種講座の講師など</p>	<p>○上越助産師会独自の重点事業 ①妙高出会い子育て応援フェア参加 (新型コロナウイルス感染防止の為、中止) ②上越助産師会いいお産の日イベント開催 2020.10.18(日)10-15時 オーレンプラザ 「生後1~4ヶ月の赤ちゃんこんにちは」子育て相談実施</p> <p>○上越市母子保健事業(委託) ○妙高市母子保健事業(委託) ○性の健康講座(委託) ○その他(個人開業で沐浴、乳房ケア、上教大講師、こどもセンター講師、上越看専講師など)</p> <p>↓ 令和3年度も継続していく予定</p>
NPO法人マミーズ・ネット	B-2-2	子育て親子の居場所づくり事業	<p>●乳幼児を子育て中の親が、親子で交流し、互いに支え合える関係づくりの場として、「子育ての応援ひろば ふう」を週に2回開設する。</p>	<p>●乳幼児を子育て中の親が、親子で交流し、互いに支え合える関係づくりの場として、「子育ての応援ひろば ふう」を開設した(毎週2回/新型コロナウイルス感染拡大や、豪雪被害の影響で休止した時期もあった)</p>
NPO法人マミーズ・ネット	B-2-2 B-2-5	子育て情報の発信事業	<p>●フリーペーパー「じょうえつ子育て応援誌With Kids NEWS」の発行 ・乳幼児を子育て中の保護者が、自ら企画や取材に関わり、身近な地域の情報を集めた子育て応援誌を年に4回発行発行する。</p> <p>●親子向けイベント情報の収集と発信 ・乳幼児を子育て中の保護者が、実際にイベントに参加した情報を持ち寄ったり、新たなイベントの情報を持ち寄る会を開催する。 ・イベント情報を収集し、親子向けイベントカレンダーの制作(毎月)、コミュニティFM局への情報発信(毎週)を行う。</p>	<p>●フリーペーパー「じょうえつ子育て応援誌With Kids NEWS」を発行した(年4回)</p> <p>●親子向けイベント情報を収集し、イベントカレンダーの制作(毎月/上越市地方創生補助事業)、コミュニティFM局への情報発信(毎週)を行った。</p>

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
NPO法人マミーズ・ネット	B-1-1 B-2-2	子育て・子どもの育ちに関する学習・啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> ●子育て中の人や、子育て支援に関わる人、地域の人等に向けての催し、「子育てわいわいフォーラム」を実施。 ●ワークライフバランスの視点をもった、子育て・子育て支援に関する講師の派遣 	<ul style="list-style-type: none"> ●子育て中の人や、子育て支援に関わる人、地域の人等に向けての催し、「子育てわいわいフォーラム」を実施した。 ●ワークライフバランスの視点をもった、子育て・子育て支援に関する講師の派遣を行った。
NPO法人マミーズ・ネット	B-2-2	子育て世代の交流促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●育児サークルの活動を促進するための情報交換・連携を目的とした「育児サークルお茶会」の実施 ●育児サークルのネットワーク化を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ●コロナ禍でも、地域で子育てしている親子が交流できるように、オンラインで交流の場を実施した(7回/新潟県補助事業)
NPO法人マミーズ・ネット	B-2-2	保育コーディネート事業	<ul style="list-style-type: none"> ●保育ルームの設置については企業・行政・団体等からの依頼により随時実施 ●保育ボランティアを集め、研修機会を設けていく。 ●保育ボランティアが地域人材として活躍できるよう支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●企業・行政・団体等からの依頼により一時保育ルームを設置した。 ●保育ボランティアを集め、研修を行った。 ●保育ボランティアが地域人材として活躍できるよう支援した。
NPO法人マミーズ・ネット	B-2-5	上越の子育て環境の魅力発信事業	<ul style="list-style-type: none"> ●県外、市外での子育てに関する講演のなかで、上越の子育て支援について紹介する。 ●様々な機会の上越の子育て環境について紹介する。 ●SNS上での「#上越の子育て」発信を継続していく。 ●0歳から3歳の子どもを育てる家族に向け「親子フェス」を開催する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●県外、市外での子育てに関する講演(オンライン)のなかで、上越の子育て支援について紹介を行った。 ●SNS上での「#上越の子育て」発信を随時行った。 ●0歳から3歳の子どもを育てる家族に向け「親子フェス」を開催した。(上越市地方創生補助事業)

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
高田本町まちづくり株式会社	C-1-1	空き店舗対策事業	<p>①本町商店街出店サポートセンター 物件情報、補助金情報、商店街の情報をひとつの窓口で提供し、本町商店街への出店希望者のサポートを行う。 本町商店街の空き店舗を管理する不動産業者・地権者・商店街・上越市・商工会議所と連携し出店希望者へ有益な情報提供を行なう。 月～金9時～18時開設中(要事前連絡)</p> <p>②本町商店街空き店舗巡りツアー 本町商店街の空き店舗物件内部を見学するツアーを企画・開催。 すぐに出店を希望する人から、いずれは起業したいと考えている人まで、気軽に参加できるツアー。 物件の情報だけではなく、街の雰囲気を実験してもらえるよう、イレブンプラザでのイベントの様子なども見学してもらっている。 不動産業者、地権者と連携してツアーを開催している。 2カ月に1回開催予定(第1土曜日)</p>	出店相談窓口の開設

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
上越商工会議所政策委員会(大島G)	B-2-2 C-1-1	潤いとやすらぎのまちづくり事業	<p>1、サンクス高田第4号館建築計画策定事業 ○現在の第1号館～第3号館までの総合福祉施設は、満館状態で高齢者が微増する中で新たな施設が必要視されている。更に高田地内の中心地にあり核家族化と超高齢化が進行する中で介護施設の要望が高い。 ○構想では、 ①1FはDS50人規模。 ②2Fはショートステイ20人規模 ③3Fは介護付有料老人ホーム18人規模 ④4F～6Fは高級高齢者住宅15人×3＝45人規模 と考えている。 ○建設年度は、R3年度～4年度</p> <p>2、グループホーム建設構想策定事業 ○中心市街地においてグループホームの需要が多くあり、サンクス高田の利用者の中にも対象者がおり、家族からは必要性を訴えられている。この現状からサンクス高田付近に建設計画を構想する。19人規模。</p> <p>3、企業主導型保育園増床計画策定事業 ○H29年度～30年度に掛けて新築した企業保育園は、3ヶ年財政計画を上回る利用者があり、0歳児～1歳児の希望が特に多く、定員をはるかに超えている。このままでは総定員48人を超えることが明らかであり新たに3歳児～5歳児の増床計画を策定する。 ○構想では、①R3年度 増床計画策定 ②R4年度 建設年度 現状から早まることはありうる。</p>	①サンクス高田第4号館建設計画策定事業 ②グループホーム建設構想策定事業 ③企業主導型保育園増床計画策定事業

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
上越商工会議所政策委員会(大島G)	C-1-1 C-1-3 C-4-1 D-1-1	雁木の街 「越後高田」の街なか 遺産を活用した文化 観光・百年体験事業	①宇喜世及び他の100年遺産の歴史体験、文化体験、観光、食事、物販を自由にセット・カスタマイズできる現在も日常生活の場として利用されている遺産を活かした文化体験ツアー。 ②レンタル和服に着替え、仲居接客(目配り・気配り・心配り)体験、仲居頭からの「おもてなし」講義等を、100年料亭で世界に誇れる「おもてなし」のプロ仲居体験プラン ③語り手より百年遺産(建屋・老舗・町屋)等の歴史・文化の説明を受け、雁木の街並みや神社・寺院等を散策する、雁木街歩き「百年文化と老舗めぐり」ツアー。 ④県外在住の上越出身者に向け、100年の歴史文化越後高田で和の祝宴プランの展開。婚前の「顔合わせ」「結納」をメインに、家族規模の挙式・披露宴を行えるプランも充実予定。 ⑤浄興寺大門通りを「城下の街並みシンボルロード」と位置付け、まち歩きの語り手説明以外にも、神輿(日枝神社)の巡行、駐車場を利用した夏祭りイベント等を開催する。	①「百年料亭と江戸芸妓文化」体験事業 東京赤坂芸妓衆と幫間を招聘し、2泊3日にわたり芸妓文化を披露し、まちなかでの消費喚起を図った。 実施日:11月27日(金)~29日(日) 会場:百年料亭宇喜世 本町商店街(需要拡大) ②「高田城下町ランチバル」賑わい創出事業 1,000円の負担で2,000円の手ケットが買える仕組みで、1,000円を飲食店、1,000円を食に関する商店での買い物券となっており、商店街での賑わいを取り戻す事業を実施する。 時期:2月13日(土)~23日(火) 13日間 ③令和2年度 新潟県「消費喚起・需要拡大プロジェクト」応援事業の採択事業 助成額:300万円

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
上越商工会議所政策委員会(大島G)	C-3-2 C-4-1	酒造蔵・醸造文化発信事業	<p>①醸造所の見学 醸造所の改装に伴い、一般の方にも酒蔵を体験できる見学会を開催し、市外からの観光客及びインバウンド客を誘客することで日本酒の奥深さを知ってもらう。</p> <p>②上越産土産売場の設置 上越名物や特産品を手軽に購入できるコーナーを醸造所内に設置し、高田まち歩きの中でおみやげ品等の対応も出来る環境づくりを提案する。</p> <p>③試飲・食事のもてなし 敷地内の「楽酔亭」で庭園を鑑賞しながらの、見学者等に対応した利き酒や試飲を体験してもらうと共に、一般客や観光客に対しての食事の席も用意することで日本酒を満喫してもらう。 ※すべての事業の様子を画像・動画で情報発信し、また、来場、来店した方にも情報発信を促す。</p>	<p>・令和2年度事業の新工場が完成し、12月より製造開始。 特徴として、1回の生産量を10分の1以下の小ロットとすることにより、最小30本(720ml)からの仕込みを実現し、お客様好みのオリジナル日本酒が作成できる。</p>
上越商工会議所政策委員会(大島G)	C-3-2 C-4-1	着地型観光事業	<p>○観光受け入れ業者の開拓とプログラムの開発: 来訪する人の五感に訴える体験メニューなど外客を受け入れる態勢と受け入れ側の協力体制の構築に向けたネットワーク化を推し進め、可能な限り具体的なプログラムを可視化していく。</p> <p>○着地型企画商品の造成、広報、募集、催行: 受け入れ施設のネットワークを活かしたまち歩きや各施設でのさまざまな体験をはじめ、上越名物や特産品を手軽に購入できるツアー商品等の造成を行う。また、ジャンルに合わせたターゲット層の絞り込みによりSNS配信などによるwebをメインとした集客募集を実施し、観光による地元への経済効果につなげていく。</p>	<p>昨年9月に「高田まちなか観光体験と上越の特産品販売促進事業」として新潟県産業政策課「消費喚起・需要拡大プロジェクト」応援事業に応募し、採択されました。その後「地産・食感・体験」モニターツアーとして11月8日(日)～12月12日(土)の土・日・祝日で計9本のツアーを催行しました。 高田のまち歩きや伝統文化と地元の食を体験するツアーで参加者を募集したところ、県内外から100名を超える申込があり、コロナ禍の感染防止の観点から計93名の参加者を受け入れて、まちなか観光の情報発信と上越の特産品販売等の消費喚起につなげ、新潟県に実績報告書を提出しました。</p>

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
花のまち高田プロジェクト	C-1-1 C-4-1	花のまち高田プロジェクト	<p>◆事業の概要…「花」をテーマに四季を通じた商店街ならびに中心市街地活性化に取り組む。</p> <p>春…「世界の桜」の写真展の開催。→インバウンド×観桜会誘客×個店PR</p> <p>夏…「お水鉢プロジェクト」の開催。→ 蓮まつりPR×商店街PR×まちの景観作り。</p> <p>秋…「たかだ花ロードウイーク」の開催。→アート×商店街振興×まちなか回遊。</p> <p>冬…「本町ウインターマーケット」の開催。→インバウンド×商店街振興</p> <p>上記のイベントは、本町商店街、まちづくり上越、高田まちづくり株式会社、オープンガーデン愛好会等と連携して実施していく予定。また、時期や期間、回数などは時流や予算を鑑みながら検討し、進めていく。</p>	<p>①城下町高田花ロード実行委員会→花ロードウイークを開催した。(2020年9月19日～27日)</p> <p>②オープンガーデン愛好会→秋のオープンガーデンを開催(花ロードウイークと同時開催)した。</p> <p>③お水鉢プロジェクト(商店街個店にてお水鉢の展示/本町商店街蓮づくしツアーを8月2日に実施/高田の蓮をPRするエコバックを制作)</p> <p>④インバウンドで本町を盛り上げるおかみさんの会→本町おもてなし英会話のクリアファイルを作成した。</p>
直江津まちづくり活性化協議会	C-1-1	鉄道資産活用検討事業	<p>①SL(D51号)の直江津駅前広場への移設・展示</p> <p>※日本海側の「新橋駅」</p> <p>・SL(D51号)が現存していることに対する市民の認知向上と移設に向けた機運の醸成を図るための講演会やセミナー等の開催</p> <p>・移設等にかかる資金調達方法の検討と調達に向けた具体行動</p> <p>※移設・展示費用(概算見積もり) 約5000万円</p> <p>②転車台・扇形庫を活用した集客イベントの開催</p> <p>・なおえつ鉄道まつりイベント時の活用策立案・実施</p> <p>・トキメキ鉄道の独自企画催事時の活用策立案・実施</p> <p>※前例として、2018年10月に和太鼓フェスティバル</p> <p>イベントを開催。来場者1500人。事業費100万円</p>	<p>▶ 前年に続き、なおえつ鉄道まつり実行委員会に参画し、えちごトキメキ鉄道に協力して、①鉄道資産を活用したイベント②新潟県鉄道発祥の地・直江津の魅力発信一を企画立案し、10月の同鉄道まつりイベントにて実施する予定で準備に入った。</p> <p>▶ しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大により、同鉄道まつりイベントが開催中止となり、鉄道資産活用検討事業は具体的に実施できなかった。</p>

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
本町3・4・5商店街振興組合連合会	C-1-1	高田本町割増商品券発行事業	上越市地域商業商店街活性化事業補助金(特別枠)を活用し、消費者にプレミアム付き商品券の発行を行う。再来街を促すために、1/3日の初売りに合わせ、プレミアム商品券購入者限定のイベントを行う。	令和2年12月4日より発売し、2週間ほどで完売する。今年度は、他団体でもいろいろなプレミアム付き商品券を発行している中、お客様からの反応も好評で、参加店舗への聞き取り調査でも割増商品券が起爆剤となり、消費者全体の購買意欲を喚起し、商店街の賑わいの創出及び中心市街地の活性化に繋がった。
本町3・4・5商店街振興組合連合会	C-1-1	商店街共同イベント(お花見ウィーク)	①今年度は、若い世代をターゲットにし、新規格「イメチェンフェス」と題して、美容室・ネイルサロン・コスメショップ等の体験ブースを設置する。又、春セールについても、4/2～4/14を予定している。毎年好評の働く車の展示も行う。	コロナ感染症対策により観桜会イベントがほとんど中止となり歩行者天国中止・セールは延期とした。しかしせっかく訪れてくださる来街者には、次のセールに使える応募券の優待券を配布し、再来街に繋がった。
本町3・4・5商店街振興組合連合会	C-1-1	商店街共同イベント(本町七夕まつり)	②市内の幼稚園・保育園と連携をし、園児達が作成した、七夕飾りを本町商店街アーケードに飾る。作成をに協力頂いた園児さんたちにミニイベントへの招待を行う。	ミニイベントはすべて、コロナ感染症対策により中止とした。七夕スターセールを応募形式で行い応募券総数が3,772枚であった。
本町3・4・5商店街振興組合連合会	C-1-3	商店街共同イベント(高田本町百年商店街)	③昨年度で、23店舗の絵看板が出来上がり、今年度は10店舗の絵看板を作成予定としている。100年以上の商業の営みがわかるとても楽しい絵看板である。できれば、冊子を作り、インバウンド事業と連携をし、外国の方にも城下町高田をアピールしていきたい。	「消費喚起・需要拡大プロジェクト」応援事業補助金を活用し、本年度30店舗すべての絵看板製作が完了し、地域住民にPRを含め、お披露目を行った。また、大手町小学校3年生の百年商店街の学習発表も併せて行い、高田の歴史・絵看板のPRすることができた。また、コロナ感染症対策で小規模になってしまったが、絵看板ツアーを行った。高田本町ゆめカードの利用促進に百年商店街とゆめカード加盟店舗を回遊するスタンプラリーを行い、消費喚起につとめた。
本町3・4・5商店街振興組合連合会	C-1-1	商店街共同イベント(花ロードウィーク)	④例年通り、作品の出展を募集し、街歩きの楽しみとして、花の名前を入れた俳句を募集し、アーケードの柱に掲示する。	花ロードウィークを9月19日～27日の9日間開催した。例年通り、出展作品を募集し、今年度は花の俳句を募集120点余り集まり、展示場所を3か所に分散をし、商店街を回遊してもらった。

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実行内容
本町3・4・5商店街振興組合連合会	C-1-1	商店街共同イベント(レルヒ祭)	⑥レルヒ祭実行委員会への協力。商店街での子供向けミニイベントの実施。	コロナ感染症対策によりほとんどのイベントが中止となったが、ガチ盛り参加店と、振興組合加入店で買い物をしてスタンプを1個ずつ集めて応募をすると商品券が当たるイベントを開催した。
NPO法人くびき振興会	C-1-2 C-2-2 C-4-1	振興会の基盤整備	当振興会で対応できる事業(例えば草刈り、枝払い等)や作業を調査するとともに、区内の組織と連携し組織や体形の縮小、簡素化を図る。	市から頸城区コミュニティプラザ敷地内の除草作業を新規に受託した。 令和2年度から区総合事務所の時間外受付業務が廃止となったこと、コロナ禍でイベントの多くが中止せざるを得ない中で、事業費としては少額であるが組織運営に寄与した。
NPO法人かみえちご山里ファン倶楽部	C-1-2 C-2-1 D-1-1 D-3-1	地域再生を担う若者の人材育成	・地元中学校を対象にしたUターン教育の実施(年10回程の座学とフィールドワーク) ・インターンシップの受け入れ(秋に2大学を予定)	○地元小中学校を対象にしたUターン教育の実施 ○新たに移住支援(相談窓口) ○上教大からボランティア受入
株式会社北信越地域資源研究所	C-3-1 C-3-2 C-4-1	ツーリズムミーツ上越妙高	観光フェア ツーリズムミーツの開催 年2回程度	新型コロナ禍となり、各種イベントが中止に、新幹線利用者も減となったため、一旦中止とし、次の機会を伺っている。
NPO法人高田瞽女の文化を保存・発信する会	C-1-1 C-3-2	「瞽女ミュージアム高田」運営発信事業	今年5月に高田世界館で「映画GOZE」が上映されるのを機に、4月～6月に越後瞽女まつりを上越市とコラボして実施する。 ・ミュージアム企画展と上越市立歴史博物館の瞽女常設コーナーとの連携 ・ミュゼ雪小町での「ごぜさの歩いた風景展」の開催と瞽女がたり、瞽女シンポジウムの同時開催 ・高田瞽女ゆかりの地を巡るバスツアーでのロケ地巡り ・瞽女唄演奏会や門付け再現など各種イベントを開催	1.「瞽女ミュージアム高田」の管理運営 2.高田瞽女出前講座 3.新潟県観光商談会に参加 中止したもの 高田瞽女ゆかりの地を巡るバスツアー 2月の門付け再現と演奏会

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
NPO法人街なか映画館再生委員会	C-1-3 C-3-2 C-4-1	高田世界館を活用した街の活性化と交流人口UP計画	<ul style="list-style-type: none"> ■ 広場で定期的なイベント開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広場での定期的なフリマ開催 ・ 広場を活かした雪遊びの提案 ■ 広場発信の観光事業の強化。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 小町界隈の看板マップを利用した街巡り ・ レンタサイクルの実現 ・ 高田小町を利用した展示会 ・ 広場での屋外上映会 	<p>2020年に完成した高田小町広場を利用したイベント開催は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響も受け規模の縮小や計画変更を行った。</p> <p>密にならない様に、屋外で楽しめる物として、映画館のライトアップとランタンでの光飾り。広場に水を張っての鑑映し世界館など観て楽しむ企画や、感染予防を施した小規模なフリマを開催した。</p> <p>特に、ランタンや鑑映世界館は、インスタ映えもし、好評であった。</p> <p>冬期の雪遊びも計画していたが、思いのほか大雪となり難こうした。また、雪の消えるのが早く、思い通りの雪遊び場制作が出来ず、中止となった。</p> <p>観光事業の強化として、上越市観光交流推進課と連携してレンタサイクル委託事業を展開。多くの利用者を見込んだが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響を受けて、交流人口自体が減少。目標には達成しなかった。</p> <p>この事業を行う際に、地域活動支援事業で作成したサイクル用マップは、2021年以降も活用出来るので、期待したい。</p> <p>また、利用者からの街風景写真募集での展示会は、利用者が少なかつたため、小規模の開催となった。</p>
お馬出しプロジェクト	C-1-1 C-2-1 C-3-2	お馬出し塾	会場は第20回より継続して武蔵野酒造の「楽酔亭」で行っている。会の前半は講演会、後半は「清宴」と称し日本酒と郷土料理のおもてなしを行いながらまちづくりを話題に交流を行っている。	<p>年度当初3回のお馬出し塾を計画したが新型コロナウイルス感染防止のため、最初の1回しか実施できなかった。</p> <p>第47回お馬出し塾 令和2年10月1日実施 「ローカル線で地域を元気にする方法」 えちごトキめき鉄道 社長 鳥塚 亮 様 参加人数35名</p>

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
お馬出しプロジェクト	C-1-1 C-3-1 C-3-2	えちごトキめき鉄道 「冬の雪月花」のおも てなし	①高田駅で角巻・トンビ姿によるお出迎え。 ②高田小町でのおもてなし ・角巻・トンビの着用体験 ・三味線演奏と方言でのおもてなし ・郷土料理(つけな汁と切り干し大根煮)のおふるまい	新型コロナウイルス感染防止のため「雪月花」の運行がすべて中止になり実施できなかった。 ※2月13日に特別便が運行になり高田駅でのお出迎えのみ行った。
越後高田・雁木ねっ とわーく	C-1-1 C-1-3	風鈴街道IN雁木事業	事業の内容:雁木の歴史的価値と維持保存の必要性を認識してもらうために毎年夏に雁木の軒先に風鈴を飾ります。また、雁木を題材にして雁木の写真コンテストを実施します。雁木の歴史的価値を知ってもらうためのパンフレットを作成して首都圏向けに発信していきます。他団体との連携を強化し、城下町高田の歴史、伝統文化、風習等を掘り起こす活動をしている団体と一緒に発信していきます。また、団体相互の共同参加、雁木のある町内、町内会長に呼びかけていきます。 実施方法:毎年7月の高田の祇園祭からお盆まで雁木のある町内に呼びかけて風鈴を飾ります。また、雁木を題材にして雁木の写真コンテストを実施します。	事業内容1 7月下旬から8月のお盆まで雁木の軒先に風鈴を飾って、雁木のあるまちの全域に風鈴のまちの景観をつくりました。 事業内容2 お盆の期間中、雁木のまちに一斉に行灯を掲出して、雁木のまちの行灯の景観をつくりました。 事業内容3 雁木の町に8月1日から31日までお休み処を開設して高田のまちを訪れる人やまち歩きをする人に風鈴や行灯の景観を楽しんでいただきました。 事業内容4 雁木の日常生活に欠かせないものとしての価値と歴史的文化資産としての価値を広く知ってもらうため、昨年度作成した雁木を紹介する冊子の改訂版を製作し2,000部発行し、主としてJネットを通じて配布しました。 事業内容5 雁木の歴史的文化資産としての価値を認識してもらい、雁木でつながるまちの生き方と歴史景観を広く知ってもらうため「雁木の魅力写真コンテスト」を実施し、46点の応募がありました。

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
NPO法人くびきのお宝のこす会	C-1-3 C-2-1 C-3-1 C-3-2 C-4-1	くびき野レールパーク及び瀧本邸公開事業	<p><くびき野レールパーク></p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間5回(6日間)に亘る定期公開・特別公開の実施 ・マンネリ化に陥らない公開イベント内容の工夫、刷新 ・マスコミ等を利用した宣伝の拡大、市内小・中学校へのポスター配布 ・幼児、児童、生徒や一般人を対象とした学習啓発活動の宣伝、推進 ・地元の鉄道関係機関との話し合いによる公開内容の検討 <p><瀧本邸></p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスコミ等を利用した宣伝の拡大 ・市内の名家4邸(保坂邸、林富永邸、白田邸、飯田邸)と連携した公開の実施 ・中学生の清掃ボランティアと瀧本邸の歴史的・文化財としての価値宣伝 ・公開実施5邸が連携した実行組織への協力 	<p>コロナ禍の影響で当初予定していた公開が十分に開催できなかった。</p> <p>○くびき野レールパーク一般公開(2回実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①7月特別公開(枕木交換作業参加公開) 12名参加 ②10月一般公開(2日の公開を1日に変更) 638人来訪 ③要請公開(各種団体の要請により公開) 10回実施298人来訪 <p>○瀧本邸公開</p> <p>春の公開は中止、秋の公開のみ実施 11月秋の公開102名来訪</p>
南本町三丁目まちづくり協議会	C-1-1 C-1-3 C-2-1	町内景観ガイドラインの活用と制度づくり	<p>専門家と市役所と連携を取りながら、適切なアドバイスをいただき住民参加で取り組んでいく。また、今上越技術高等学校の生徒さんたちと交流しながら行っているのを継続して、若い力と発想を吹き込んでもらうよう努力と協力をしていく。町内情報発信として情報誌「なん・ぼん・さん」を作成している。これを継続し町内を見直しながら魅力ある町づくりをしていきたい。</p>	<p>雁木の保存に向け、色塗りの修景活動、街区表示板の作成、木製縁台の製作を行いました。情報発信として広報誌「なん・ぼん・さん」を発行し、各世帯、公共機関等に配布しました。</p> <p>また、現存する「雁木ガイドライン」を見直し、「雁木保存・活用に関する任意協定書」を作成し関係者に意見を求め、結果を公表しました。</p> <p>上越総合技術高校の生徒さんたちと一緒に雁木の修景活動、「灯りロード」(複数団体と協賛)の活動を行いました。</p>

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
えちごトキめき鉄道株式会社	C-3-1	トキ鉄サポーターズクラブ	<p>○サポーター会員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会費を払って入会 ・会員特典は、会員証、優待乗車券、情報提供の付与、協賛店でのサービス利用、雪月花乗車代割引等。 ・ポイントカードの導入。駅窓口での割引券、回数券等の購入やサポーターズクラブのイベント参加でポイント加算。ポイントは景品と交換可能。 <p>○サポート団体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺等でトキ鉄のサポート活動を実施する。 ・サポーターズクラブ事務局は、サポート活動に対してクラブ会費から経費の一部を助成する。 <p>○協賛店</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サポーター会員へ、商品の割引等のサービスを提供する。 	沿線人口の減少による利用者減が想定される中、トキ鉄を存続させ、安定経営を図るためには、地域の皆さまと一体となって利用促進の取組みを進める事が必要。地域の皆さまに自分たちの鉄道「マイレール」意識を持っていただき、利用促進及び沿線地域の活性化を図るため、サポーターズクラブ事業を推進する。
えちごトキめき鉄道株式会社	C-1-1 C-3-1	直江津駅自由通路を使用したマルシェの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・直江津駅自由通路を使用し、年間4回程度継続的に開催。 ・直江津商店街を中心とした出店者を募り、物販物・飲食用ブースを配置、弊社のトキ鉄グッズ販売ブース配置。 ・目玉となる企画(うみがたりとの連携など)で集客を目指す。 ・SNS等での発信でマルシェ定着を図る。 	弊社本拠地である直江津は交通の要衝であり、上越地域の都市拠点の一つであることから、交流や連携を強め賑わいをつくり出すことが求められる。

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
頸城自動車株式会社	C-3-1	乗合バス事業	<p>下記の事業の取組については、上越市次期総合公共交通計画に沿って、市と連携して取り組む予定です。</p> <p>1.計画区域 上越市全域</p> <p>2.計画期間 令和2年度から令和9年度までの8年間</p> <p>3.公共交通ネットワークのイメージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス路線を基幹となる「主要幹線」、駅と各区をつなぐ「幹線」、地域内のきめ細やかな移動手段を確保する「支線」に役割分担し、役割に応じた本数、ダイヤ等を設定する。 ・従来のバスに限らず、利用頻度や人数などに応じ、より小型の車両による「乗合タクシー」等、効率的な運行形態を検討する。 <p><各種支援内容></p> <p>国</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域公共交通活性化再生法に基づく支援 地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱に基づく支援 <p>新潟県</p> <ul style="list-style-type: none"> 新潟県バス運行対策費補助金交付要綱に基づく支援 新潟県生活交通確保対策補助金交付要綱に基づく支援 <p>上越市 バス運行対策費補助金として支援</p> <p><他団体との連携意向等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市と連携し、各区総合事務所や沿線町内会、学校関係等との調整を図りながら進めていく予定です。 	<p>第2次総合公共交通計画に基づき路線バスの再編について市と連携し、下記のとおり実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商業施設への延伸や停留所を新設し、利便性向上を図った。また、利便性を向上させるため一部経路変更や所要時間の見直しを実施した。 ・次年度の経路変更計画に伴う実証運行や系統統合による再編の協議を実施した。 <p>公共交通の利用促進策の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合時刻表の配布や乗車体験型キャンペーンの実施 ・実証実験として、バスロケーションシステムを導入し利便性向上を図った。(市の支援により実施) ・学校等へバスを持ち込み、バスの乗り方教室を実施した。

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
北越急行株式会社	C-3-1	地域ローカル鉄道としての利便性向上と魅力作り	ほくほく線の特徴である高速性を活かした列車ダイヤを作成し、速達性を高める。他の鉄道との接続を改善して利便性の向上を図る。地域のイベントに合わせた臨時列車や車両の増結を行い、利用者の増加に努める。地域の方々と連携したイベント列車やツアーを企画して鉄道を活用した地域の活性化を図る。	令和2年度のダイヤ改正により運行本数・速達性・接続等の利便性を確保する。コロナにより影響により沿線地域のほとんどのイベントが中止となる一方、自主開催によるイベント列車をコロナ対策を講じて実施した。
北越急行株式会社	C-3-1 C-4-1	沿線施設割引制度によるほくほく線利用	ほくほく線沿線の観光施設・公共施設の協力を得て、ほくほく線利用者に対して入場料・使用料を割引する制度を沿線市町と共同で拡充していく。	ほくほく線利用者が受けられる公共施設・観光施設の入場料割引等の制度。鉄道と施設の利用促進を図る。
しゅしゅクラブ	B-2-4 C-3-1	子ども電車、子どもバスイベント	◆事業の概要・・・①こども列車かこどもバスの実施(令和2年度) ②鉄道まつりでのイベント協力(令和2年度)③「乗らなくても応援する会議」の開催(令和3年度に予定)	コロナ禍の感染防止のイベント自粛により、実施は見合わせた。
JR東日本鉄道OB会直江津支部	C-1-1 C-2-1 C-3-1	鉄道を通じた街おこし	1. 五智公園にあるD51-75蒸気機関車保存清掃活動を一般市民を交え行う 2. 10月「鉄道の日」駅前商店街協力し開催する 3. 信越線無人駅清掃の実施 4. 新潟県鉄道発祥の地啓蒙活動(講演等) 5. 新潟県鉄道発祥の地石碑建立	・信越線無人駅(上下浜駅・潟町駅・土底浜駅)清掃奉仕・・・6月21日(日)・・・上下浜駅10名、潟町駅8名、土底浜駅10名で列車見張員を配置し駅前及びホーム内清掃を行った ・D51-75清掃保存活動・・・R2.8.9(日)広報にて参加者募集を呼びかけ一般市民及び小・中学生を交え28名で保存清掃活動を行った

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
新潟青年海外協力隊を育てる会	C-2-1 D-3-1	グローバルとローカルの両視点を持つ人材紹介事業	<p>○青年海外協力隊のJICAボランティア事業に対する地域理解と支援輸の拡大 実施例:上越地区の首長に新隊員の表敬訪問</p> <p>○青年海外協力隊等のJICAボランティア事業参加者への地域協力支援 実施例:青年海外協力隊・シニアボランティアの春・秋2回の募集説明会</p> <p>○地域社会における国際理解・交流及び開発教育の推進と人材育成 例:地域の団体・学校などに出前講座の開催。地域のイベントに参加。 実施例:上越教育大学付属小学校においてネパール地震における出前講座。 ナマステ募金(賛同企業・店等150店)と共同で行っている。</p> <p>○地域社会にグローバルとローカルの両視点を持つ協力隊員を多様な価値観を持つ社会に紹介する。 例:隊員OBによる出前講座及び報告会。知識人の講演会。現職参加の説明。 実施例:募集説明会におけるOB隊員の帰国報告会。</p>	<p>○青年海外協力隊等のJICAボランティア事業参加者への地域協力支援 実施例:コロナ禍で青年海外協力隊の派遣中止となる</p> <p>○地域社会にグローバルとローカルの両視点を持つ協力隊員を多様な価値観を持つ社会に紹介する。 実施例:コロナ禍で中止とした。</p> <p>○上越市長に帰国隊員報告会 実施例:表敬訪問を9月29日に行う。</p>
株式会社上越タイムス	C-3-2 D-1-1	電子新聞版「つなぐ」プロジェクト推進	<p>電子新聞を活用した首都圏在住の上越出身者との「つなぐ」プロジェクトの展開。 紙媒体の月刊上越や通販カタログ事業に替え、電子新聞などでデジタル情報の受発信の機能性を高める。</p>	<p>タイムス本紙の首都圏版編集、月刊上越の発行に続き、首都圏在住の上越出身者との「つなぐ」プロジェクトの発展形として昨春からJネット会員600人に電子版タイムスを無料で閲覧してもらっている。</p>

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
株式会社上越タイムス	A-2-1 C-3-2 D-1-1	高校2年生向け地元企業ガイド発行	高校2年生向けの地元優良企業情報を掲載したガイドブックの無料配布…初回のガイドブックを令和2年1月中旬に上越3市の高校生と特別支援学校の生徒、並びに専門学校の学生計27校約3,000人に無料配布。予定を上回る53社を紹介した。前者の電子情報もガイドブックに掲載(QRコード)し、上越タイムスホームページで気軽にアクセスできるようにした。2年目は紹介企業数を増やす。	地方創生会議の議論で最大課題になる高校生の地元就職、大学生の地元回帰のため、上越地域の高校2年生全員に地元企業情報誌『Debut!』を無償配布
株式会社上越タイムス	C-3-2 D-1-1	上越出身者と故郷上越をつなぐ「扉」HPの新設	上越タイムス社が2012年度から取り組む首都圏在住の上越出身者との「つなぐ」プロジェクトの一環として、令和2年度1月6日付でホームページを一新。画面で毎日更新の故郷ニュースを見ることができ、タイムス紙面でも掲載する気軽な「投稿」コーナーも設けている。月間上越を首都圏の15,000人に届けた実績を踏まえ、一般的な不特定多数ではなく、特定少数の人たちとの絆を深める。	上越タイムス社HPとJネットHPの相互乗り入れ「扉」を構築し、昨年より運用開始。それぞれアクセス数を急増させている。
まちづくり市民大学OB会	C-3-2 D-1-1	移住者のネットワーク化と交流の場づくり事業	事業の内容:市の担当部署と連携して、上越市に移住してきた人たちに呼びかけてネットワークをつくり不安、悩みを話し合う場や交流の場をつくりたい。 実施方法:広報上越を使って移住者に呼びかけていきます。また、移住促進に関わっている市民団体にもネットワークに加わってもらい連携していきます。HPを開設してHPを活用した交流の場をつくっていきます。移住者が安心して移住できるように移住希望者と移住者受け入れ地域との橋渡しをする中間支援組織づくりを検討していきたいと考えています。	本事業については実施できませんでした。

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
まちづくり市民大学 OB会	C-2-1 D-3-1	まちづくり市民大学 事業	事業の内容:上越市が面している課題をゼミ形式で学習していきます。 実施方法:年間7回程度の講座を開催して行きます。課題別にグループに分かれて課題の背景や問題点を探り改善点を話し合っていきます。女性が社会のあらゆる分野において活躍してもらうことが必要ですがこのための人材育成の計画がどこにもない現状から、女性の人材育成に関しても取り組みたいと考えています。	事業の内容:上越市が面している課題をゼミ形式で学習しています。 実施内容:2020年10月開講。10月公開講座2回実施。2021年7月修了予定。受講生40名。課題別にグループに分かれて課題の背景や問題点を探り改善点を話し合っています。
公益社団法人 上越青年会議所	C-2-1 C-3-2 C-4-2 D-3-1	JOETSU FESTIVAL	<ul style="list-style-type: none"> ・地元出身のアーティストによるライブ ・地元の食材を生かした参加型食イベント ・地元で活躍される方によるアクティブスポーツ体験を同時開催。 ・子供向けスポーツ教室 ・スポーツ少年クラブチームのボランティア活動場の提供 	<p>当初の計画では、音楽と食をテーマに上越市で初となる大型のミュージックフェスティバルを予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大が世界的に深刻な問題となり、ミュージックフェスティバル自体を実施する事が出来ませんでした。</p> <p>当時は、事業に人を集める事が難しいと考えられ、集客せずに出来る事業をして、コロナで疲弊した地域を元気づける目的で花火事業を開催致しました。各地域から協賛や協力を仰ぎ、100発以上の花火を打上げ、SNSやYoutubeを活用し告知や情報発信を行いました。</p> <p>地域の方々から非常に高評価を頂いた事業となりました。</p>

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
NPO法人 日本防災用品技術研究協会	A-2-2	防災に関する製品の開発及び啓発啓蒙活動	<p>○地域組織の町内会・各種学校・フリーマーケット等における避難訓練に参加。</p> <p>○上越市総合避難に参加して、介助運搬車(手押し車)を町内等で利用していただき避難訓練に参加。</p> <p>○上越市防災会に参加して介助運搬車(手押し車)及び各種防災用品の紹介及び訓練等に参加。</p> <p>○公益財団法人にいがた産業創造機構(NICO)防災×ライフ研究会に参加して防災事情収集及び展示してPR活動を行う。</p> <p>○内閣府主催:ぼうさいこくたいに参加して介助運搬車(手押し車)の展示・試乗会を行い、全国各地の防災事情収集を行う。</p>	<p>○上越市総合病院防災訓練に参加予定(コロナ禍で中止)</p> <p>○新潟産業機構ニイガタIDSデザインコンペティションに参加</p> <p>○内閣府防災推進国民大会:ぼうさいこくたい広島に参加(コロナ禍でオンライン開催となる) http://www.bosai-kokutai.jp/about.html</p> <p>○その他各種イベントへの参加を予定するが全てコロナ禍で中止</p>
第一生命保険株式会社 長岡支社	A-2-1 B-2-1	生命保険事業	—	<ul style="list-style-type: none"> ・婚活支援 ・こども見守り活動 ・高齢者見守り活動 ・雁木のまち再生事業への連携(フォトコンテスト、町家紹介) ・若手飲食店経営者への支援 ・医療・介護従事者応援活動
上越若者みらい会議	B-2-1	金谷山スカイランタンフェスティバル	—	11月14日(土)130基飛ばしました。ランタンに絵や想いを書いてもらいとても喜んでもらえた。
上越若者みらい会議	B-2-1	ゆるくスポーツ会	—	月2回第2、第4日曜日17:00~20:00 活動した。毎回40名ほどの参加を頂いている。
上越若者みらい会議	B-2-1	・ボウリング & BBQ会 ・ビアガーデン	—	<ul style="list-style-type: none"> ・2020.8月1日に開催(ボウリング & BBQ会) 20名ほどの参加 ・8月29日に開催(ビアガーデン) 20名ほどの参加

団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和2年度の実施内容
上越若者みらい会議	B-2-1	<ul style="list-style-type: none"> ・ハロウィン ・ワカサギ釣り ・クリスマスパーティー ・新年会 ・スキースノボツアー ・大人の球技大会 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ハロウィン、ワカサギ釣り、スキースノボ会各20名ほどの参加 ・クリスマスパーティー、新年会、球技大会はコロナ禍で自粛